



ぱくぱくだより 臨時号



令和5年6月発行

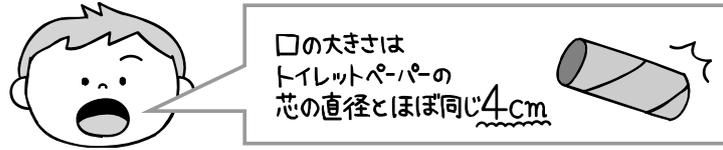
近江八幡市子ども健康部 幼児課

～食品による窒息・誤嚥事故防止のために～

ニュース等でご存じの方も多いと思いますが、食品による窒息事故が他県で発生しています。子どもが安全に楽しく食体験をできるよう、大人が配慮することが大切です。

★なぜ窒息が起きるの？

子どもの口の大きさは3歳児で直径約4cm。これより小さいものだと子どもの口にすっぽり入り、どんなものでも窒息の原因になる危険があります。



★調理や切り方の工夫

食品の特性	食材の例	調理や切り方の工夫
細かくなっても硬さ、切り方によってはつまりやすい	りんご、梨、柿	加熱し柔らかくしてから提供する
球状という形状が危険	プチトマト、さくらんぼ、ぶどう、球形のチーズ	4等分して提供する 

※プチトマトや果物は、お弁当に入れる家庭が多いと思います。十分に注意してください。

★食事の際に注意すること

正しい姿勢で座る



水やお茶を飲んで喉を湿らせる



泣いている時は食べない



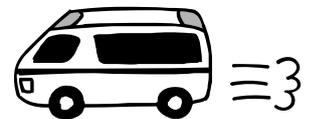
口に入れたまま話さない



車の中では食べない（揺れ・急停車）



窒息時はまず
119番通報を！



子どもだけで食事をさせない



出典

「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時のためのガイドライン」
「わんぱくだより」